

第5回 早春のウィーンその魅力を極めるプチ・ロングステイ 13日間

2013年からウィーン滞在型ツアーを4回実施致しましたが、又懲りもせず企画致しました。この時期は、まだ寒いですがオンシーズン前で観光客が少なくゆっくりとウィーンの街を楽しむことができます。又、コンサートやオペラのチケットも取りやすいです。旅行会社でウィーンに駐在した経験を持つリーダー（村上有三）が同行してお手伝いします。市内や近郊、他の都市への日帰り観光は、地下鉄・市電、列車と徒歩が基本になります。10、11、12日は、午前中詳しい現地ガイド（武田さん予定）が案内します。来年も、いろいろ行けるように滞在を13日としました。（11泊）

【期間】 2017年3月8日（水）～20日（月）13日間

【費用】 航空運賃：概算で約150,000円程度（燃油代を含む）

直行便が無くなりましたので、経由便で検討中です。

*関空・名古屋等からも追加料金で可能です。

地上費：概算で約170,000円（1人部屋追加料金68,000円）

*ウィーン滞在中の観光費用（乗り物代、入場料、食事など）は自己負担になります。（費用は、概算です。）

リーダー・村上有三とガイドが案内役を務めます。

オペラ・コンサートなどのチケット手配もお手伝いしますが、額面料金に手数料がかかります。（直手配ですので、日本での手配より安くなります。）

【食事】 毎朝食、昼食1回、夕食1回を含む（左記以外は自己負担）

【宿泊】 ホテルロイヤルとグラーベン（予定）途中で移動予定

【募集人員】 5名参加があれば実施致します。

【申込み受付開始】 11月1日より

【申し込み先】 / 【リーダー】 村上有三

携帯電話：080-3542-1449 FAX：03-3821-1449

e-mail: yuzomkm1717@tcn-catv.ne.jp

（P43～44の申込要領を読み、申込み先宛てFAXで申込）

申し込みは、まずメール又は電話で連絡願います。

【日程】

3月8日（水） 午前、成田空港から経由便（予定）で出発。夕方、ウィーン着

3月9日（木） ガイダンスを兼ねて、市電や地下鉄を使って街歩きをしましょう。リンクを市電で一周、シュテハン寺院、王宮など中心街を徒歩にて巡ります。

3月10日（金） 美術館巡りをしましょう。午前は、美術史美術館をじっくり鑑賞。午後は、オーストリアギャラリーなどを見学します。

3月11日（土） 今日は、ウィーンの北の森を散策しましょう。北の森の山頂からウィーンの街を眺め、ベートーベンの遺書のあるハイリゲンシュタットを観光して、昼食はホイリゲで過ごします。

3月12日（日） 終日、シェーンブルン宮殿を観光。午前は宮殿内を観光して、午後は広い宮殿内にある植物園、日本庭園、動物園などを見学します。

3月13日（月） 日帰りでザルツブルグ観光に出かけましょう。列車（2等）を使いザルツブルグに行き、サウンド・オブ・ミュージックの舞台でもあり、



オペラ・パレエが演じられる
国立オペラ座



シェーンブルン宮殿

モーツアルトの生まれた街を徒歩で観光です。

3月14日（火）～17（金）

フリータイムとし、プラハ旅行やブダペスト観光に希望者は観光バスなどで旅行。

3月18日（土） 午前 音楽家達が眠り、第三の男の舞台となった中央墓地見学。

夕食は、全員でお別れ夕食会です。

3月19日（日） ウィーンから帰国の途に（経由便）

3月20日（月） 成田着

（ご注意）

- *日程は現地事情で変更になる場合があります。
- *予定の日程に関係なく、個人で自由に行動されても構いません。
- *ウィーンでの延泊を希望される場合は、必ず日本出発前にリーダーに申し出てください
- *参加を申し込まれた方を対象に、2月中旬に、説明会を予定しています。